

旅のおともに 展示資料リスト

はじめに

北方資料室には“P”で始まる請求記号を持つ【パンフレット資料】という資料があります。パンフレット資料は多くて10数ページ程度の厚みが少ない資料や、文庫本よりもさらに小型のものであったりと、通常の書架には収納できない資料などが封筒に納められて保管されています。今回の展示は、普段は見かけることのないパンフレット資料の中から“旅”に関する資料を紹介していきます。

<① 戦前編 戦前のパンフレット資料から>

No.	資料情報	請求記号
1	<p>北海道のキャンピング 札幌鉄道局運輸課／編 札幌鉄道局運輸課 1928</p> <p>「キャンピング」と題された、当館では最古の部類に入る資料。「最も安価に簡単に、しかも最も良く自然に親しむ方法とは？それがキャンピングである。天幕生活である。」</p>	P786.3/SA
2	<p>小樽-定山溪への近道 小樽定山溪自動車道株式会社 [出版年不明]</p> <p>現在の主要道道小樽定山溪線にあたる。1932年（昭和7年）10月に開通した現在はバイパスされている朝里峠を頂上とする有料道路。建設にあたったのは地崎宇三郎が経営する地崎組（後の地崎工業）。「開通に際して」と題された前文には、この道路が小樽の発展に寄与する理由が綿々と綴られています。</p>	P291.09/O
3	<p>登別温泉 登別温泉株式会社／編 登別温泉 1934</p> <p>登別温泉の発展には、石炭の積出港として栄えた室蘭の海運王・栗林五朔が深く関わっています。1913年に旅館を含めた一帯を買収し、馬車鉄道の建設に乗りだしました。登別温泉株式会社は、1915年に設立された会社。本資料は温泉を資源として多角的に活用することになった新計画以降の紹介資料。</p>	P291.655/NO
4	<p>弊社の新計画について 登別温泉株式会社 1933</p> <p>新会社の設立から20年、事業の見直しにより温泉資源を利用した経営の多角化への進んでいきます。</p>	P291.655/NO
5	<p>北海道旅行の栞 昭和9年版 札幌鉄道局／編 札幌鉄道局 1934</p>	P291.09/SA/S9

No.	資料情報	請求記号
6	北海道旅行の栞 昭和12年版 札幌鉄道局／編 札幌鉄道局 1937	P291.09/SA/S12
7	北海道旅行の栞 昭和13年版 札幌鉄道局／編 札幌鉄道局 1938	P291.09/SA/S13
8	北海道旅行の栞 札幌鉄道局／編 札幌鉄道局 [出版年不明]	P291.09/SA
9	温泉案内 日本温泉協会／[編] 札幌鉄道局 1934	P291.09/O
10	樺太の旅 夏の旅行は暑さ知らずの樺太奥地へ、樺太の旅は興味百パーセントの東海岸へ 樺太鉄道 1937	P291.91/KA
	<p>樺太鉄道株式会社は国鉄東海岸線落合駅から敷香駅に至る240kmの私鉄。重要幹線として昭和15年に国有化されました。</p>	
11	北海道の山岳 札幌鉄道局／編 札幌鉄道局 [1937]	P291.09/SA
12	花は何処へ 昭和9年版 札幌鉄道局 [1937]	P291.09/HA
	<p>北海道の各地にある桜、梅、つつじ、スズラン他の花の名所案内。デジタル風の表紙イラストが異彩を放つパンフレット資料。</p>	
13	広尾観光案内 広尾町 [出版年不明]	P291.318/HI
	<p>戦後の発行が窺われる資料ですが、字体も古く、横書き部分の記述は右から左の戦前風。奥付が完備されている刊本と違い、パンフレット資料には発行年不明のものも多く、記述内容や写真から推定することもあります。それでもわからない資料は[出版年不明]と記載されます。</p>	



会期：令和5年4月29日～7月27日
会場：道立図書館 2階 北方資料展示コーナー

<② 戦後編 ようこそ国立公園へ>

※ 北海道の国立公園（登録順）

- [1] 阿寒摩周国立公園〔昭和9年12月4日指定、91,413ha〕
- [1] 大雪山国立公園〔昭和9年12月4日指定、226,764ha〕
- [3] 支笏洞爺国立公園〔昭和24年5月16日指定、99,473ha〕
- [4] 知床国立公園〔昭和39年6月1日指定、38,636ha〕
- [5] 利尻礼文サロベツ国立公園〔昭和49年9月20日指定、24,512ha〕
- [6] 釧路湿原国立公園〔昭和62年7月31日指定、28,788ha〕

「切る山ではなく、観る山に」。明治時代に阿寒湖とその一帯を取得した官僚前田正名はその豊かな自然に魅せられ、開発ではなく後世に残す決断をします。戦前の昭和9年に国立公園に指定された阿寒湖とその周辺は、大雪山国立公園とともに戦後の北海道観光をけん引する財産となりました。

No.	資料情報	請求記号
14	北海道へ 北海道観光連盟 北海道観光連盟 1952 北海道観光連盟は戦後まもない時代の1946年設立された任意団体で、現在の公益社団法人 北海道観光振興機構の前身にあたります。	P291.09/HO
15	国立公園阿寒 小原 弘也／編 日本国有鉄道釧路鉄道管理局 1952	P291.29/KO
16	大雪山国立公園層雲峡温泉 [出版者不明] [出版年不明] 大雪山国立公園は阿寒国立公園とともに北海道で最も古くからある国立公園です。	P291.43/D
17	阿寒大雪国立公園めぐり 札幌鉄道管理局//主催 札幌鉄道管理局 1965.7	P291.29/A
18	観光案内 国立公園 摩周 阿寒 弟子屈町役場 [出版年不明]	P291.29/KA
19	阿寒漫画案内図 日本国有鉄道釧路地方営業事務所 [出版年不明]	P291.29/A
20	阿寒国立公園漫画案内図 釧路鉄道管理局 [1953]	P291.29/A

No.	資料情報	請求記号
21	観光は十勝口帯広市から 帯広観光協会／編 帯広観光協会 [1950年代]	P291.32/KA
22	新しいしゃりの観光 斜里バス [出版年不明]	P291.159/A
昭和39年に全国22番目の国立公園に指定された知床国立公園。		

＜旅のアラカルト・こんな旅もあった＞
 修学旅行に周遊旅行。初めての土地には定期観光バスもおすすめですよ。旅のかたちも目的もさまざまです。

No.	資料情報	請求記号
23	修学旅行の栞 日本旅行会／[編] 日本旅行会 1954.8	P374.46/NI
戦後の修学旅行は1950年代から本格的に再開されていきます。本資料は北海道から本州へ向けた旅行ガイドブックになっています。		
24	周遊割引旅行案内 札幌鉄道管理局 1956	P291.09/Sa
昭和の時代の国鉄旅行では、中学生は「学割」。それ以外の旅行者には往復運賃と目的エリアの観光がセットになった「周遊券」がよく使われました。		
25	小樽市内観光案内 北海道中央バス [1950年代]	P291.722/O
26	はこだて 函館市／編 函館市 [出版年不明]	P291.86/HA
27	近郊の旅 札幌鉄道管理局／編 札幌鉄道管理局 1953	P291.09/SA
28	沿線御案内 豊平町／編 豊平町 [出版年不明]	P291.561/E